

種類 分け方・出し方

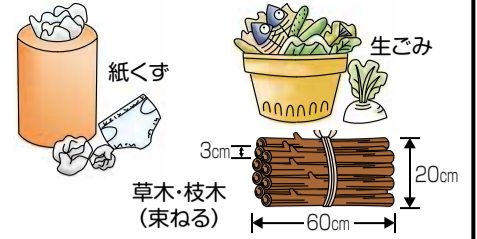
もやせるごみ



必ず指定袋で!!

- 生ごみは、よく水切りし、袋の口を縛って出してください。
○もやせるごみ以外が入っていると回収できません。

- 台所ごみ (生ごみ) ○草花・ワラくず・枝木
○紙くず ○紙おむつ (汚物は除く)
●枝木は太さ3cm以下のものは、長さ60cm以内に切り、直径20cm以内に束ねて出してください。
※太さ3cmを超えるものは、粗大ごみになります。

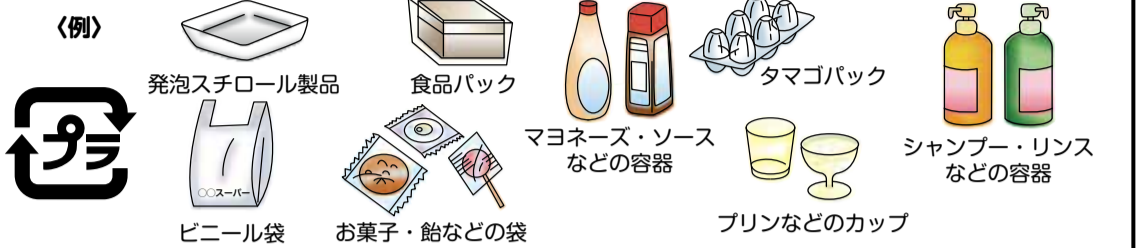


プラスチック製 容器包装 (資源)類



必ず指定袋で!!

- プラマークのある食品などの容器包装がこれにあたります。
※プラマークのないプラスチック製品はもやせないごみで出してください
○リサイクルされますのでよく洗ってから出してください。



もやせないごみ



- 指定袋 (青字) を使用する、又は透明・半透明の袋 (通常のごみ袋等) に "もやせないごみ" と書いて出してください。

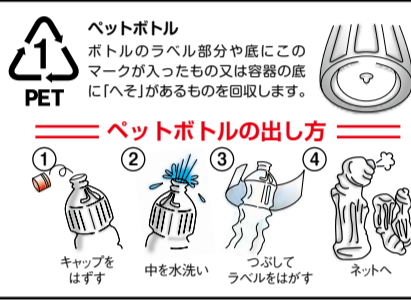
袋に入る大きさにしてください。



ペットボトル



- 酒、みりん、しょうゆ、ジュース、ドレッシング類
○キャップとラベルを取り、水洗いしてから、つぶして出してください。
○取ったキャップとラベルはプラスチック製容器包装 (資源) 類へ
○指定の回収ネットに入れてください。



ボトルtoボトル推進中!

コカ・コーラBJ類との連携事業により、吉見町のペットボトルがコカ・コーラ社で使用するペットボトルに生まれ変わっています。



資源物
■ビン類・カン類
■紙類・布類
■牛乳パック

- きれいに洗ってコンテナに入れてください。
○キャップ (栓) は取り外してください。
飲料用 缶詰のみ
きれいに洗ってコンテナに入れてください。
○スプレー缶と長辺30cm以上の缶は "もやせないごみ" で出してください。
紙類...新聞 (広告)・雑誌・ダンボール (種類ごとにひもで縛る)
雑紙は雑誌に挟むか紙袋に入れて出す。
雑紙はもやせるごみではなくリサイクルできる資源物に分別してください。
・収集できる雑紙/お菓子・ティッシュの箱、コピー用紙、はがき等
・収集できない雑紙/カーボン用紙、写真、ビニールコーティングした紙等
衣類...たたんでひもで縛って出してください。
雨に濡れてしまうとリサイクルできません。雨の日は次の収集日に出してください。
ひもでしばって出してください。
○内側に銀紙が貼ってあるものはもやせるごみとして出してください。
○リサイクルされますので、水洗いしてから出してください。
○注ぎ口がプラスチックの場合はその部分を切り取り、プラスチック製容器包装類 (資源) で出してください。 ※そのまま回収できません。

有害ごみ

- 乾電池
乾電池回収箱へ入れてください。
※ボタン電池・リチウムイオン電池・モバイルバッテリーも収集できます。
蛍光管・電球 (LED含む)・水銀柱
割らずにそのままコンテナに入れてください。
水銀柱
蛍光管

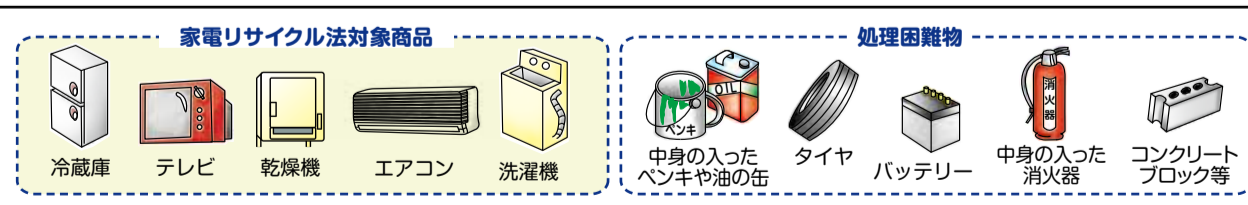
粗大ごみ (有料)
粗大ごみは分解しても粗大ごみです。集積所に出されても回収できません。

- 1. 自己搬入
●受付方法 粗大ごみを車に積み、役場で受付のうえ中部環境センターへ搬入。
○料金 規定の処理手数料の4割
○日時 午前9時~午後3時30分
※土・日・祝日と年末年始 (12月27日~1月3日) は受付できません。
2. 自宅回収
●申込み方法 株野沢運輸 (☎0493-54-0114) に電話で申込み。
○料金 規定の処理手数料 (10割負担)
申込時に確認し、販売店で粗大ごみ処理券を購入してください。
※1回に5品目まで申込可。(状況により個数を制限する場合があります。)
※処理券は粗大ごみに貼り、回収日に自宅前へ出してください。
タンス、テーブル、イス、カーペット、ぬいぐるみ、ふとん、マットレス
★スプリングが入っているものは、布とスプリングに分解してください

使用済小型家電

- 使用済小型家電対象品目
(例)カメラ (使い捨てを除く)、携帯電話 (充電器含む)、CD・MDラジカセ、扇風機、掃除機、電子レンジ、時計一式 (腕時計等)、ビデオデッキ等。 ※こちらは対象品目の一部です。
●出し方 (令和3年3月31日に役場での無料回収は終了しています)
○自己搬入の場合 (無料) 上記の粗大ごみ (1. 自己搬入) と同様の手続きのうえ、中部環境センターに搬入してください。
○自宅回収の場合 (有料) 上記の粗大ごみ (2. 自宅回収) と同様に株野沢運輸に電話で申込みしてください。(令和4年4月1日から)

町で集めないもの



粗大ごみなどとして出す前に リユース 再利用 検討してみませんか?
不用品の一括査定サービス... を運営している株式会社マーケットエンタープライズと「不要品のリユース (再利用) に関する連携協定」を締結し、より一層ごみ搬出量削減に取り組むこととしました。
オンライン査定フォームに入力すると複数の買取店から見積りを受けられるサービスで、売却によりリユース (再利用) につながります。ソファなどの大型家具だけでなく、テレビなどの家電も対象となります。

